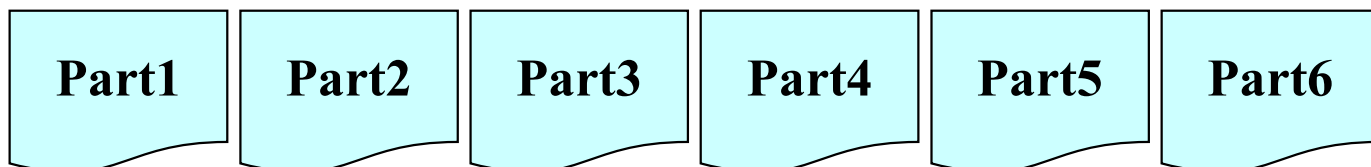


今月号はLAN配線規格であるJIS X5150最新版のポイントについてご紹介いたします。

JIS X5150は国際規格ISO/IEC11801を翻訳し発行されております。今回のご紹介では最新版ISO/IEC11801:2017のPart1からPart6で構成された中のPart1、Part2を翻訳したJIS X 5150-1:2021、JIS X 5150-2:2021をご紹介します。 ※JIS X 5150-3以降は作成中。



最新版ISO/IEC11801を構成する6つのパート

規格番号	トピック		前規格	説明
11801-1	General requirements	一般要件	ISO/IEC 11801	ツイストペアケーブルおよび光ファイバケーブルの一般的なケーブル要件
11801-2	Office premises	オフィス施設	ISO/IEC 11801	商業用（企業）建物の配線
11801-3	Industrial premises	産業用施設	ISO/IEC 24702	自動化、プロセス制御、監視などのアプリケーションを備えた産業用建物の配線
11801-4	Single-tenant homes	占有住宅	ISO/IEC 15018	CATV / SATVアプリケーション用の1200 MHzリンクを含む住宅用ケーブル配線
11801-5	Data centres	データセンタ	ISO/IEC 24764	データセンタで使用される高性能ネットワークのケーブル配線
11801-6	Distributed building services	分散ビルサービス	ISO/IEC TR 24704	ビルオートメーションおよびIoTデバイス用の分散型ワイヤレスネットワークの配線

最新版のポイントについては下記の通りとなっております。

- ・カテゴリ、クラスにBCT-Bの追加
(Broadcast and Communications Technologies)
- ・4P水平ケーブル曲げ半径についてはIEC規格を参照する形となった。
(IEC規格にはケーブル外径の4倍と記載されている。)
- ・OM5マルチモードファイバを追加
※OM1、OM2及びOS1は附属書扱いとされている。
- ・オフィス施設は水平ケーブルの最低要件はClassE、推奨はClassEA

JIS(ISO)とTIA性能規定の比較表

	周波数 (MHz)	~0.1	~1	~16	~100	~250	~500	~600	~1000	~2000
配線	JIS規格	クラスA	クラスB	クラスC	クラスD	クラスE	クラスEA	クラスF	クラスFA	クラスI、II
	TIA規格	-	-	カテゴリ3	カテゴリ5e	カテゴリ6	カテゴリ6A	-	-	カテゴリ8
配線要素	JIS規格	-	-	-	カテゴリ5	カテゴリ6	カテゴリ6A	カテゴリ7	カテゴリ7A	カテゴリ8.1、8.2
	TIA規格	-	-	カテゴリ3	カテゴリ5e	カテゴリ6	カテゴリ6A	-	-	カテゴリ8

LANケーブル豆知識

カテゴリ7の規格は、10ギガビット・イーサネットを銅線で100 mを超えて実現する為に策定され、国際規格ISO/IEC 11801:2002において標準化されています。しかし、国内ではほとんど市場がなく、一般的にはカテゴリ6Aが利用されています。またカテゴリ7コネクタは従来までのRJ45とは異なり、TERAコネクタ、GG45コネクタ、ARJ45コネクタとなりますので注意が必要です。



かわら版バックナンバー要チェック

TSUKOホームページ要チェック



本社所在地
川越市マスコットキャラクター ときも



発行元
通信興業株式会社 東京営業所 営業部
東京都新宿区新小川町7-17 飯田橋三幸ビル2階
TEL03-5946-8760 FAX03-5946-8919
<https://www.tsuko.co.jp/>

